

請 願 文 書 表

受理年月日 及び番号	令和4年2月4日 第33号
件 名	憲法を生かし、平和・民主主義・人権・暮らし・ 医療・福祉・公衆衛生などの向上を実現することを 求める請願
請 願 者	文京区小石川二丁目21番8号 文京区労協内 改憲NO!文京アクション 代表 大 谷 昇
紹 介 議 員	板 倉 美 千 代
請 願 の 要 旨	次 頁 の と お り
付 託 委 員 会	総 務 区 民 委 員 会

請願理由

安倍・菅政権を引き継いだ岸田政権は、2021年の総選挙で改憲発議に必要な3分の2議席を得て、違憲疑いの「敵基地攻撃能力の保有」の検討をとなえ、憲法改定の動きを強めています。

各種世論調査では、「改憲」を求める声は各項目の中で最も低くなっており、戦後76年間、日本が戦争をしなかった平和憲法への国際的にも国内的にも評価は、極めて高いものがあります。

常に暮らし・福祉・医療の充実を求める声が、高い割合を占めています。

日本国憲法第99条には、総理大臣や国会議員をはじめ公務員には、「憲法尊重擁護の義務」を課しています。

つきましては、文京区議会として、下記の請願を採択され、政府並びに関係省庁に対して要望書を提出していただくよう要請致します。

請願事項

- 1 日本国憲法を遵守し、環境、暮らし、医療、福祉、公衆衛生などの向上を実現する政治をめざすこと。
- 2 日本国憲法第9条を生かし、平和と民主主義、人権を守る外交を行うこと。